

2006年10月3日

株式会社ソフトフロント
代表取締役社長 阪口 克彦
(証券コード番号:2321)

ソフトフロント、テクノマセマティカルの画像圧縮技術、MPEG-4を採用、 SIP/VoIPミドルウェアと併せ、ワンストップでの提供を開始

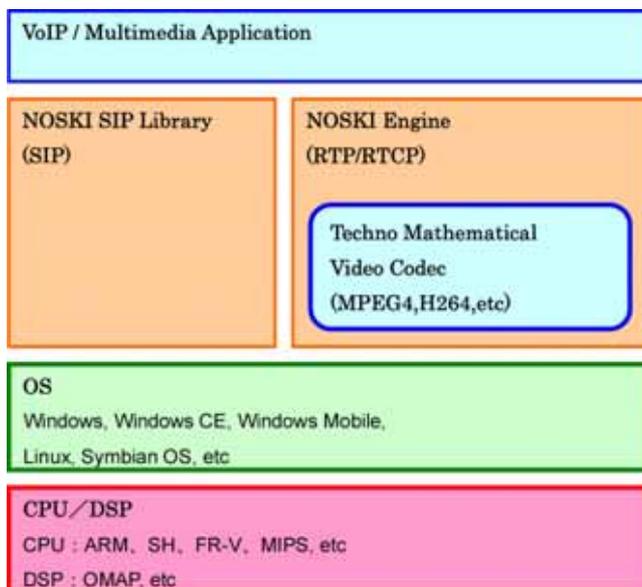
株式会社ソフトフロント(本社:札幌市、代表取締役社長:阪口 克彦 以下、ソフトフロント)は、株式会社テクノマセマティカル(本社:東京都品川区、代表取締役社長:田中 正文氏 以下、テクノマセマティカル)の画像圧縮技術、MPEG-4(*1)ビデオコーデックの採用を決定いたしました。これによりソフトフロントは、ビデオフォンアプリケーション開発のための SIP(*2)/VoIP (*3)統合ミドルウェアの提供が可能となります。

固定/携帯電話網の融合環境である FMC(Fixed Mobile Convergence)の動きの活発化やネットワークの高速常時接続ワイヤレス接続といったインフラ環境の普及に伴い、音声通信の IP 化が確実に拡大しています。一方で製品に求められる機能として、ビデオフォン機能の要求が高まってまいりました。従来、開発メーカーは、ビデオフォン機能を実現するために、SIP/VoIP ミドルウェアと MPEG-4 ビデオコーデックをそれぞれのメーカーで調達し、開発を行っていたため、選定から調達、開発に至るまでの時間とコストが発生していました。この度のテクノマセマティカル製 MPEG-4 ビデオコーデックの採用により、ソフトフロントは両社の技術を組み合わせた SIP/VoIP 統合ミドルウェアの提供が可能となり、開発メーカー各社は、多種多様な SIP/VoIP 製品を短期間で開発し、市場に投入できます。

テクノマセマティカルの MPEG-4 ビデオコーデックは、同社が開発した数学的手法を駆使した革新的演算アルゴリズム「DMNA」(Digital Media New Algorithm)を使用することにより DCT(離散コサイン変換)や ME(動き検出)など非常に負担がかかる演算を大幅に削減、また低ビットレートにおいても高画質を実現しました。また、OS は Windows、Linux、CPU は DSP や ARM、その他独自開発の FPGA 版など多彩なプラットフォームに対応しており、国内外の携帯電話メーカーをはじめとする移動機端末を中心に多くの導入実績があります。

ソフトフロントは、テクノマセマティカルの MPEG-4 ビデオコーデックと自社の SIP/VoIP ミドルウェアの統合により、IP 電話市場や携帯電話市場を中心に急速に拡大するビデオフォン機能へのニーズを確実に捉えていきます。また、次世代ネットワーク NGN(Next Generation Network)の構築により、通信と放送の融合が世界的にも注目を集めています。今後、両社の特色を活かし、IP 技術を使って映像を配信する IP テレビ放送への対応も進めてまいります。

【ソフトウェア構成図】



【用語解説】

(*1) MPEG-4

映像データの圧縮方法の一つで、国際標準化機構 (ISO) により策定されたデジタルメディアの標準規格。携帯電話や電話回線などの通信速度の低い回線を通じた、高圧縮率の映像の配信を目的とし、動画と音声合わせて 64kbps 程度のデータ転送速度で再生できることを目指している。

(*2) SIP (Session Initiation Protocol)

IP 電話、ビデオ会議などを実現する新しいプロトコル (RFC3261)。Web の技術として有名な HTTP と同様にテキストベースであり、テキストベースのためシンプルで拡張性が高いことから、IP 電話の標準的なプロトコルとして利用されている。最近では、その特徴を生かしてデジタル情報家電などへの搭載が注目されている。

(*3) VoIP (Voice over Internet Protocol)

IP ネットワークを利用した音声通話の技術一般を指す。現在、注目されている IP 電話は、この技術を応用したもの。

記載されている団体名、会社名、製品名は一般に各社の商標または登録商標です。

掲載文中では、TM、(R)マークは原則として明記しておりません。

【プロフィール】

株式会社ソフトフロント

1997 年設立のソフトウェア開発企業です。SIP と VoIP を核技術とし、業界から本分野の核技術の提供企業として注目されています。「技術を愛し、技術を提供することによって、社会変革の牽引役となり、豊かな社会を実現すること」を企業理念として、事業を展開しています。また、業界標準プロトコルである SIP に早くから注力しており、様々な技術とノウハウを蓄積してまいりました。現在は、これまで培ってきた SIP と VoIP に関する技術やノウハウを多数のメーカーやシステム・インテグレーターに提供し、それらのパートナー企業を通じて当社技術の普及を図る「SIP パートナープログラム」事業に注力しています。さらに現在は、各種 CPU / OS ベンダーとの連携により、SIP 開発環境の拡充を図っております。

URL: <http://www.softfront.co.jp>

株式会社テクノマセマティカル

テクノ マセマティカルは、2000 年 6 月に東京都品川区に設立、2005 年 12 月に東京証券取引所 マザーズ市場に上場しました。資本金は 4 億 6,750 万円。東京大学 客員教授で工学博士の田中正文氏によって設立された、数学の専門家とエレクトロニクス技術者が結集したアルゴリズム スペシャリスト集団です。

同社のミッションは、数学的手法を用いた、独自アルゴリズムを駆使した差別化技術で、低消費電力、高速、高画質、高音質の圧縮伸張等のソリューションを、成長著しいモバイル機器やデジタル家電等に提供し、お客様の成功を実現し、夢と感動を与え続けることです。

<http://www.tmath.co.jp>

【リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社ソフトフロント

管理本部 広報担当

(東京本社) 中村 電話:03-3568-7007 FAX:03-3568-7008

(札幌本社) 内海 電話:011-623-1035 FAX:011-623-1002

E-mail:press@softfront.co.jp

【製品に関するお問い合わせ先】

株式会社ソフトフロント

SPP事業本部 営業グループ

電話:03-3568-7009 FAX:03-3568-7008

URL: <http://www.softfront.co.jp/spp/enquiry.html>